

このニュースは東京都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

東京都レンジャーってどんな仕事？

今月号は年度初めということで、2020年度の東京都レンジャーの活動を振り返りながら東京都レンジャーが実際にどのような仕事をしているのか紹介したいと思います。今回紹介できる仕事の内容はごく一部分ですが、「レンジャーの仕事ってこんな感じなんだな。」と知ってもらえればと思います。今年度も東京都レンジャーの応援をよろしくお願いします。

安全な自然公園を目指して



「安全に自然をたつぷりと楽しんでいただきたい。」東京都レンジャーが普段から心がけていることではありますが、2020年度はいつも以上に気にかけて1年でした。道に迷いやすい箇所には道標を設置し、登山道が雨水で削られて荒れ始めた箇所には排水溝をつけるなど、きめ細かなメンテナンスを行うことを目指した1年でした。

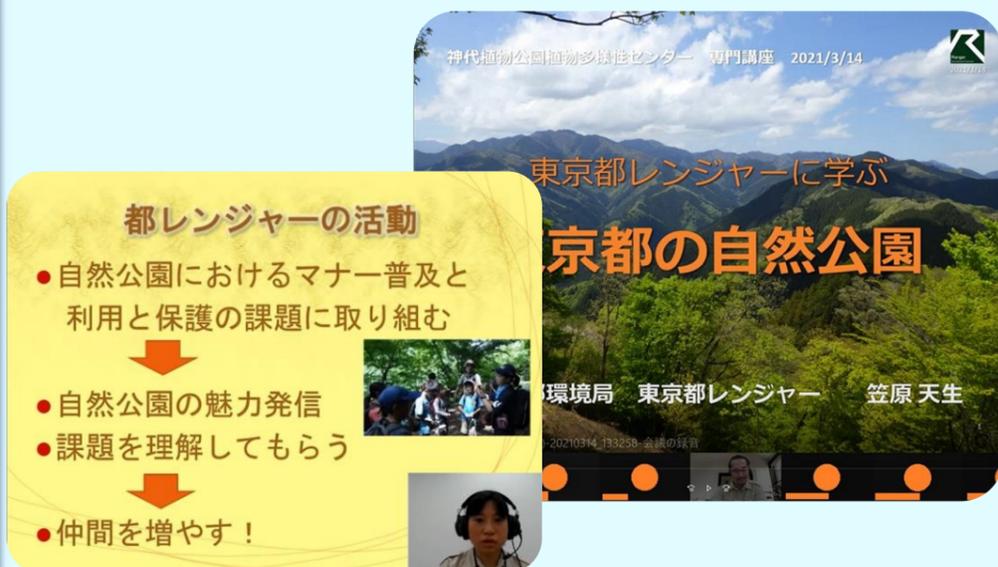
自然公園でも感染防止対策

元日早朝の高尾山山頂



4月の緊急事態宣言以降、自然公園内でも密を避ける、マスクをつける等の普及啓発活動を実施してきました。12月31日夕方～元旦にかけて感染防止対策として、高尾山で初めてとなる山頂の閉鎖を関係機関と共に実施しました。利用者の方のご協力によりトラブルなく翌朝の封鎖解除を迎えることができました。

リモート形式での講座講師



利用マナーの普及・啓発は、東京都レンジャーの重要な任務。新型コロナウイルス感染症への対応が求められた2020年度は、対面式での活動は難しくなり……ということで、リモート形式での発表にて、大学での講義や一般向け講座でお話しする機会をいただきました。自然公園の保護と利用の両立のため、これからも頑張っていきます。

Twitter投稿&展示更新!!



2020年度は新型コロナウイルスの影響により地元のイベントに参加したり、駅前のキャンペーンに参加して直接都民の方に広報する機会が失われました。今できることは何かを模索し、Twitter『東京の自然公園 @tokyonp2017』での積極的な発信や奥多摩ビジターセンターにあるレンジャー紹介コーナーの充実に努めてきました。